

## 認知症の理解

**問題 77** 2012年(平成24年)の認知症高齢者数と2025年(平成37年)の認知症高齢者数に関する推計値(「平成29年版高齢社会白書」(内閣府))の組合せとして、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 162万人 — 約400万人
- 2 262万人 — 約500万人
- 3 362万人 — 約600万人
- 4 462万人 — 約700万人
- 5 562万人 — 約800万人

(注) 平成37年とは令和7年のことである。

**問題 78** 認知症(dementia)の行動・心理症状(BPSD)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 トイレの水を流すことができない。
- 2 物事の計画を立てることができない。
- 3 言葉を発することができない。
- 4 親しい人がわからない。
- 5 昼夜逆転が生じる。

**問題 79** 高齢者のせん妄(delirium)の特徴として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 薬剤によって生じることがある。
- 2 症状の変動は少ない。
- 3 意識レベルは清明であることが多い。
- 4 徐々に悪化するが多い。
- 5 幻覚を伴うことは少ない。

**問題 80** 認知症(dementia)の初期症状に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 血管性認知症(vascular dementia)では、幻視が認められる。
- 2 正常圧水頭症(normal pressure hydrocephalus)では、歩行障害が認められる。
- 3 前頭側頭型認知症(frontotemporal dementia)では、エピソード記憶の障害が認められる。
- 4 アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)では、失禁が認められる。
- 5 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies)では、もの盗られ妄想が認められる。

**問題 81** 認知症(dementia)の発症リスクを低減させる行動に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 抗認知症薬を服用する。
- 2 睡眠時間を減らす。
- 3 集団での交流活動に参加する。
- 4 運動の機会を減らす。
- 5 飽和脂肪酸を多く含む食事を心がける。

**問題 82** 抗認知症薬に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 若年性アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type with early onset)には効果がない。
- 2 高度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)には効果がない。
- 3 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies)には効果がない。
- 4 症状の進行を完全に止めることはできない。
- 5 複数の抗認知症薬の併用は認められていない。

**問題 83** 前頭側頭型認知症(frontotemporal dementia)の症状のある人への介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 周回がある場合は、GPS追跡機で居場所を確認する。
- 2 甘い食べ物へのこだわりに対しては、甘い物を制限する。
- 3 常同行動がある場合は、本人と周囲の人が納得できる生活習慣を確立する。
- 4 脱抑制がある場合は、抗認知症薬の服薬介護をする。
- 5 施設内で職員に暴力をふるったときは、警察に連絡する。

**問題 84** Cさん(78歳, 男性, 要介護2)は, 4年前にアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断を受け, 通所介護(デイサービス)を週1回利用している。以前からパソコンで日記をつけていたが, 最近はパソコンの操作に迷い, イライラして怒りっぽくなったと娘から相談を受けた。

介護福祉職が娘に対して最初に行う助言の内容として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 パソコンの処分
- 2 パソコンの使い方の手助け
- 3 日記帳の購入
- 4 薬物治療について主治医に相談
- 5 施設入所について介護支援専門員(ケアマネジャー)に相談

**問題 85** 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)で生活している軽度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)のDさんは, だいたいこつ けいぶ大腿骨の頸部を骨折(fracture)して入院することになった。認知症対応型共同生活介護(グループホーム)の介護福祉職が果たす役割として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 理学療法士に, リハビリテーションの指示をしても理解できないと伝える。
- 2 介護支援専門員(ケアマネジャー)に, 地域ケア会議の開催を依頼する。
- 3 医師に, 夜間は騒ぐ可能性があるので睡眠薬の処方を依頼する。
- 4 看護師に, 日常生活の状況を伝える。
- 5 保佐人に, 治療方法の決定を依頼する。

**問題 86** Eさん(75歳, 男性)は, 1年ほど前に趣味であった車の運転をやめてから, やる気が起こらなくなり自宅に閉じこもりがちになった。そのため, 家族の勧めで介護予防教室に参加するようになった。最近, Eさんは怒りっぽく, また, 直前の出来事を覚えていないことが増え, 心配した家族が介護福祉職に相談した。

相談を受けた介護福祉職の助言として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 「認知症(dementia)でしょう」
- 2 「趣味の車の運転を再開するといいでしょう」
- 3 「老人クラブに参加するといいでしょう」
- 4 「音楽を流して気分転換するといいでしょう」
- 5 「かかりつけ医に診てもらおうといいでしょう」